

木津東地区 まちづくりニュース

vol. 13
令和3年2月
2021.2

木津東地区の土地利用に関する意向調査の最終結果報告です。

本意向調査について、最終結果を報告します。前回報告以降、13名の方から新たに回収できたため、地権者201名中179名(回収率89.1%)から回答いただきました。

問1 事業化・土地活用に対するご意向について

1-1 現在の利用状況について

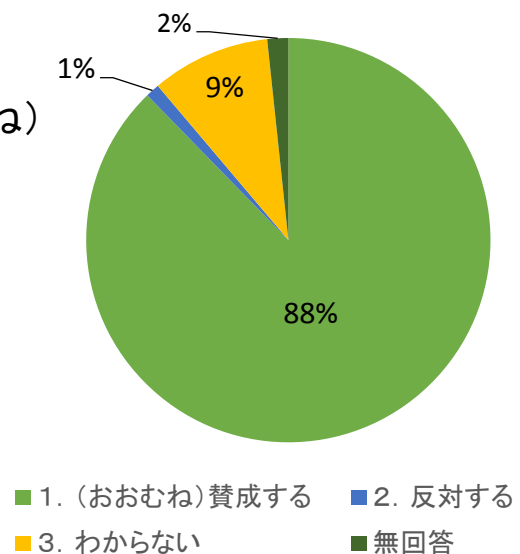
山林と農地で約6割を占めました。(複数回答)

- | | | |
|---------------|------------------|------------|
| 1. 山林……………71名 | 4. 店舗、事務所……………5名 | 7. その他…13名 |
| 2. 農地……………46名 | 5. 更地(未利用地)…24名 | 無回答……………3名 |
| 3. 住宅……………14名 | 6. わからない……………24名 | |

1-2 事業化について

事業化について、約9割の方が「(おおむね)賛成する」を選択されました。

- (おおむね)賛成する……………157名
- 反対する…2名
(理由:現在の住環境が失われることを強く懸念する、開発されるのが嫌だから)
- わからない……………17名
無回答……………3名



1-3 土地活用について

売りたい・貸したい・自分で利用したいなどの具体的な活用を考えておられる方が約半数おられました。(複数回答)

●開発した土地を活用したい場合

- 土地活用したいが具体の考えはない……………73名
- 売りたい……………80名
- 貸したい……………37名
- 自分で利用したい(住宅、店舗、テナントビル等)……………30名
- 農業を続けたい……………2名
- その他……………5名

●現状の土地のまま活用したい(又は自ら整備する)場合

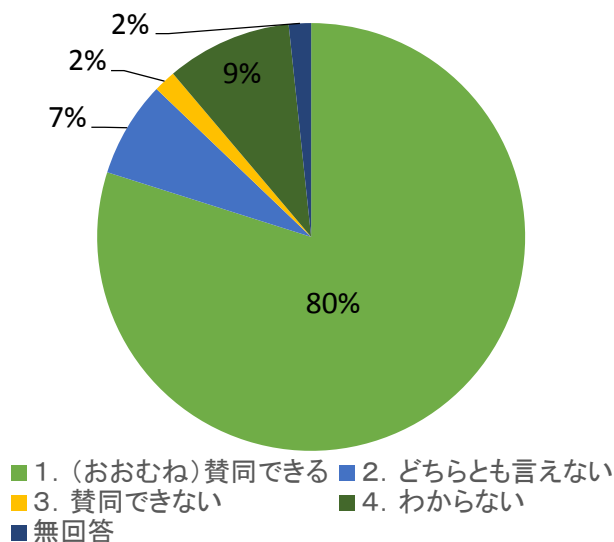
7. 農地利用等……………4名 10. 売却したい……………26名
 8. 家を建てたい……………8名 11. その他……………1名
 9. 何もしない、現況保全……………15名

●わからない場合 12. わからない……………20名 ●無回答……………3名

問2 木津東地区における土地利用の考え方に対するご意見

事業用地を中心とした市街化イメージ図(案)について、約8割の方が「(おおむね)賛同できる」を選択されました。

1. (おおむね)賛同できる……………143名
 2. どちらとも言えない……………13名
 3. 賛同できない……………3名
 (理由:住宅用地が少ない、住宅用地が欲しい)
 4. わからない……………17名
 具体的なご意見(抜粋)
 (火葬場等の大型公共施設も視野に入れて欲しい、住宅用地をまとめて欲しい、商業用地が欲しい、イメージ図が抽象的過ぎて判断できない、など)
 無回答……………3名



問3 全体集会などでの説明について

約8割以上の方が説明内容に「(おおむね)理解できた」を選択されました。

1. (おおむね)理解できた……………98名 無回答……………10名
 2. 理解できなかった……………5名
 (理解できなかった点:所有地がどの程度減るのか、事業用地が非常に多い理由、住宅用地が少ない理由、など)

問4 今後知りたい情報、その他自由意見

ご意見等(抜粋)

「早く事業を進めて欲しい、所有地の場所が知りたい、開発予定・減歩率・インフラ整備等に関する要望、事業用地の場合の売買や金額に関する事、説明が不十分」などのご意見、ご要望などがありました。

今回の調査結果を踏まえまして、年度末までに「事業計画(たたき台案)」を作成してまいります。

発行:木津東地区まちづくり協議会

事務局:木津川市建設部都市計画課

〒619-0286 京都府木津川市木津南垣外110番地9

電話(0774)75-1222 FAX(0774)72-8382

E-mail:tokei(アットマーク)city.kizugawa.lg.jp